

取扱説明書

二槽式 電気洗濯機 家庭用

品番 SW-350F2

もくじ

安全上のご注意	1
消費生活用製品安全法・安全表示制度に基づく 本体表示について	2
据え付け	2
据え付け場所	
排水ホースの取り扱い	
アースの取り付け	
各部のなまえ	3
付属品	
仕様	3
洗濯のしかた	4~5
毛布を洗う	
本体のお手入れ	
このようなときには	6
粉石けんを使うとき	
凍結する恐れのあるとき	
脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき	
糸くずフィルターの掃除	
いっ水フィルターに糸くずが付着したとき	
排水フィルターに糸くずが付着したとき	
バルセーターにものがはさまったとき	
除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき	
一般家庭用以外での目的でご使用になるとき	6
故障かな?と思ったとき	7
アフターサービスについて	7
別売部品	



このたびは二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。**

保証書は必ず、記入事項を確かめて、販売店からお受取
りのうえ、この説明書とともに大切に保存してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

 このマークの中の数字は、説明のあるページを示しています。

★必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

警告 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容です。

注意 誤った取り扱いをすると、傷害や物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

-  してはいけない「禁止」内容のものです。
-  必ず実行していただく「強制」内容のものです。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

警告

電源コードの取り扱い

-  電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
-  電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工しないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
-  交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。
-  定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
-  電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてご使用ください。火災の原因になります。

回転中の脱水槽に手を入れない

-   脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や脱水槽に手などで触れないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子さまにはご注意ください。

風雨にさらされる場所には据え付けない

-  風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

ご自分で絶対に分解や修理はしない

-  修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 故障かな?と思ったとき 

お手入れ

-  お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをすることがあります。
-   本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因になります。

浴室・シャワー室などには据え付けない

-  感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

火気を近づけない

-  火気を近づけたり、火のついたロウソク、煙草、蚊取り線香、熱いやかんなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

-  感電の原因になります。

幼児には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない

-   洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯槽・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりすることがあります。

引火物を洗濯槽・脱水槽に入れない

-   洗濯槽・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近づけたりしないでください。爆発や火災の恐れがあります。

アース線を必ず確実に取り付ける

-   故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。アースの取り付け 

注意

脱水中は必ず脱水おさえぶたを取り付ける

-  洗濯物が破損したり、飛び出したり、異常振動してけがをする恐れがあります。

運転中、洗濯機の下に手足などを入れない

-  回転部があり、けがをすることがあります。

防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水しない

-  洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・カベ・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
- (足拭きマットなどの固くて厚いもの、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、自転車・バイク・自転車のカバー、寝袋など)

電源コードの取り扱い

-  電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
-  長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

洗濯機の上へのぼったり、重いものをのせない

-  変形、破損によりけがをすることがあります。

洗濯時、50℃以上のお湯は使わない

-  プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

消費生活用製品安全法・安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

	【設計上の標準使用期間】7年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。
--	--

〈設計上の標準使用期間とは〉

- ・運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	P2の記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	3.5kg
	コース	標準コース*
	給水圧力	0.03~1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	18分
	1年間の使用日数	365日

* 標準コースは、『洗い7分-脱水3分-すすぎ5分-脱水3分』とする。

据え付け

洗濯機の据え付け時（はじめてお使いになるとき）には、排水ホースの栓をはずしてください。そのとき、排水ホースから少々の水が出ることがありますが、これは工場での性能テスト時の残水によるものです。

据え付け場所

しっかりした水平な床に据え付ける。傾斜した床や弱い床は振動や騒音が大きくなります。



感電・故障・変形・変色などを防ぐためにも、次のような場所は避けてください。

- 浴室など湿度が多い場所
- 直射日光・雨・雪のかかる場所
- 冬期に凍結する恐れのある場所

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露（露つき）が生じます。この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。

別売

排水ホースの取り扱い

排水ホースの延長

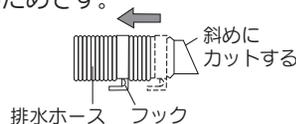
お買い上げの販売店にご相談のうえ、専用の延長ホースをお買い求めください。別売

排水ホースの長さや途中の高さ（敷居を越えるとき）は、右の表を参照してください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる時	15cm以内	1m以内
途中で高くないとき	——	2m以内

排水口について

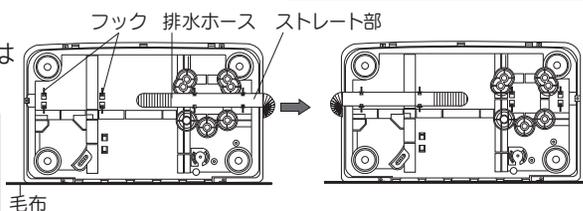
- 1 フックをずらす。●排水口からはずれる恐れがあるためです。
- 2 先端を斜めにカットする。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み、抜け出さないように固定してください。

排水ホースの付け換え

- 1 傷防止のため毛布などを敷いて、洗濯機前面が上になるように、静かに倒す。
- 2 排水ホースをフックからはずし、排水ホースのストレート部を左側のフックにはめ込む。ストレート部にはめ込まないと排水ホースが傷つくことがあります。



ご注意

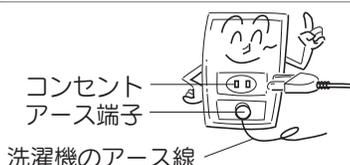
- ホースの中だるみは残水の原因になりますのでご注意ください。
- ホースが回転部分に接触しないようにしてください。ホースに穴があき、水もれする恐れがあります。

アースの取り付け



感電防止のため、必ずアースを正しく取り付けてください。また、漏電ブレーカーの取り付けもおすすめします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

コンセント部にアース端子がある場合



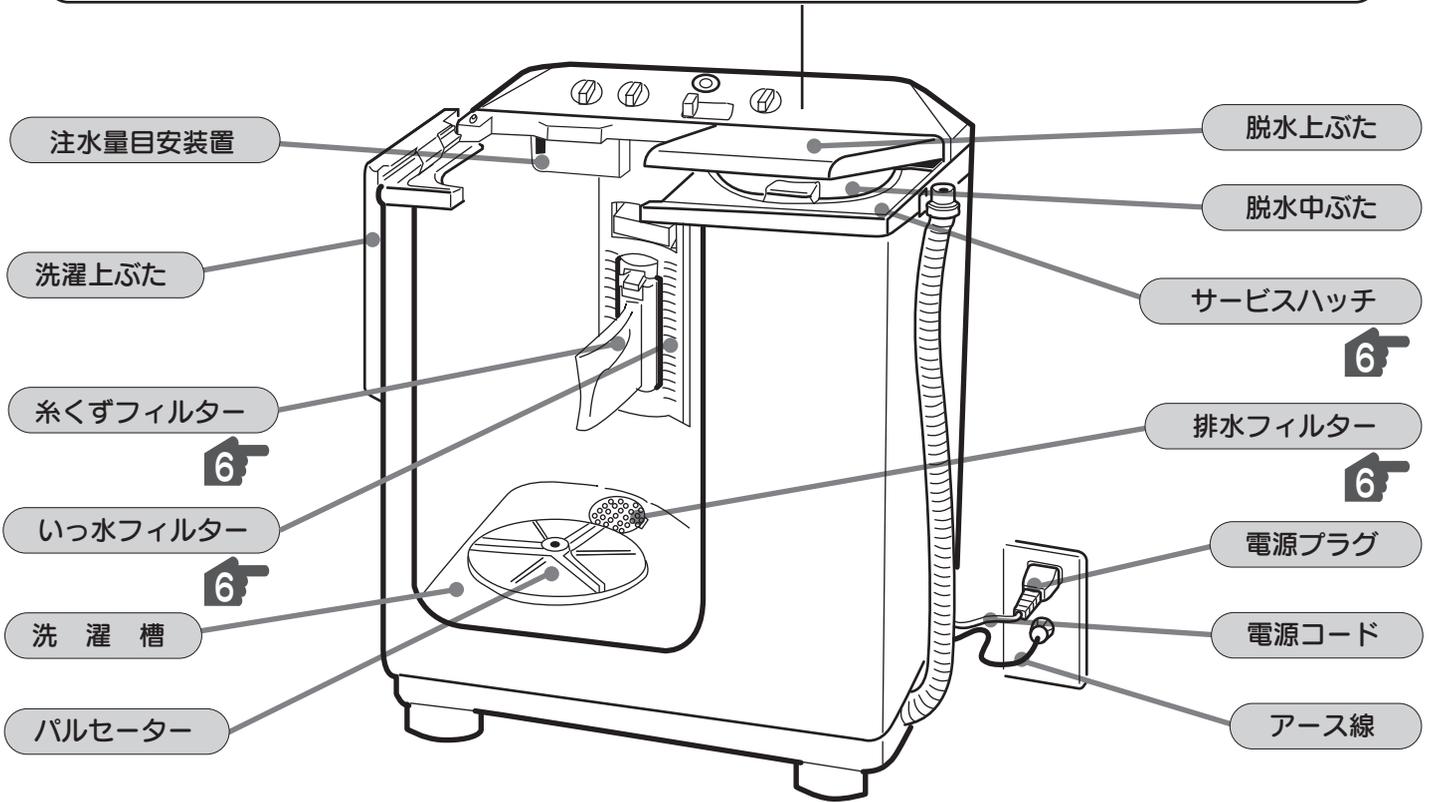
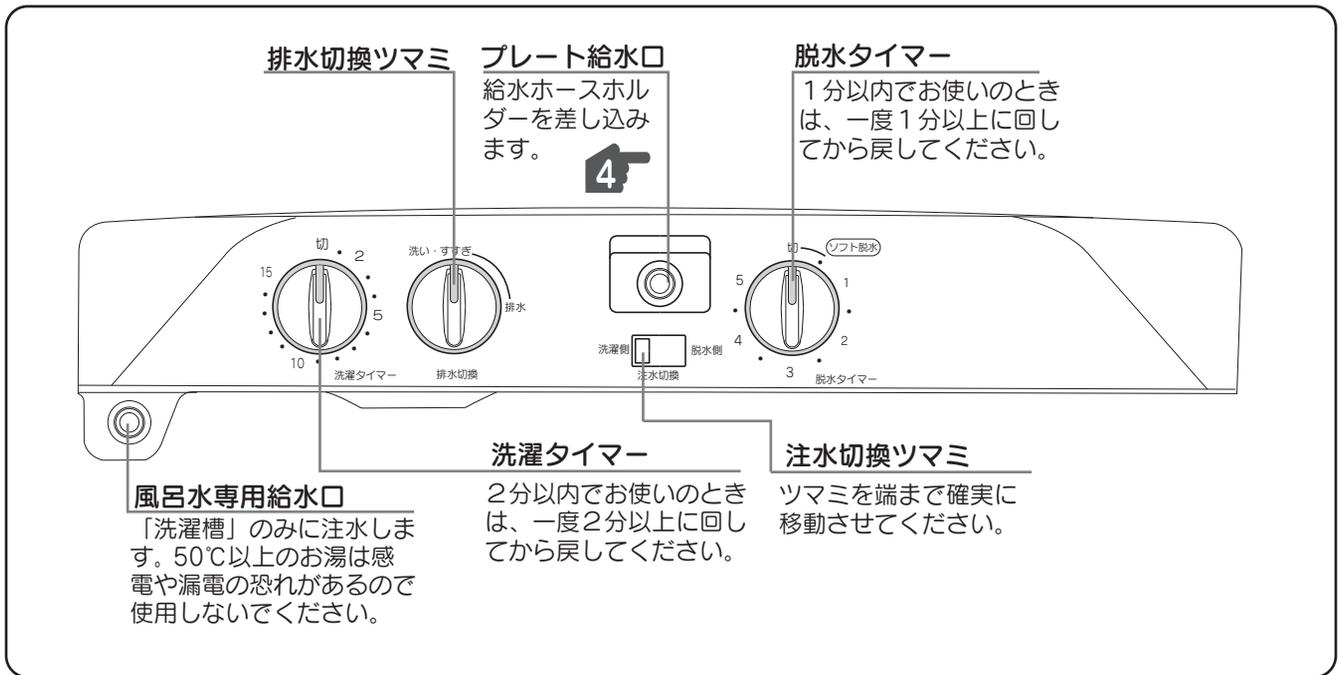
アースの先端を確実にアース端子に取り付けてください。

コンセント部にアース端子がない場合

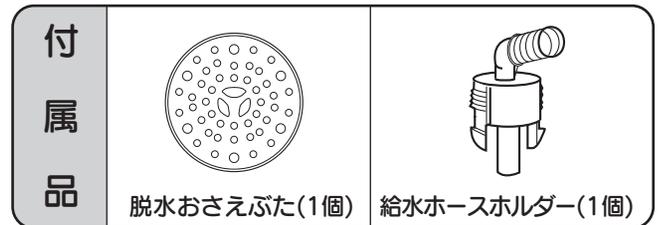
D種接地工事(第3種接地工事)が必要ですので販売店にご相談ください。下記のような場所にはアース線を取り付けしないでください。(法令などで禁止されています。)

- ガス管 爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針 落雷のとき危険です。
- 水道管 途中より塩ビ管になっているところが多いため避けてください。

各部のなまえ



仕様



種類	二槽式 電気洗濯機	定格消費電力	洗濯モータ 270W/280W 脱水モータ 145W/150W
外形寸法	幅770mm奥行422mm高さ865mm	(50/60Hz)	
製品質量	20kg	水量	(高) 40 L (中) 34 L (低) 28 L
洗濯・脱水容量	3.5kg (乾燥布質量)	洗濯方式	うず巻式
定格電圧・周波数	100V・50Hz-60Hz 共用	騒音値※ (50/60Hz)	(洗い時)43/43dB(脱水時)43/44dB

包装箱と操作部に表示してある品番の後の () 内記号は色記号です。
仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

※工業会基準の測定値

洗濯のしかた

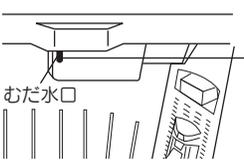
1 準備

- 排水ホースを倒す。

排水ホースのストレート部を引っ張って外に出さないでください。排水性が悪くなります。
- 給水ホースホルダーに給水ホース(内径1.5cm)を奥まで差し込む。
 - 給水ホースを引っ張って、給水ホースホルダーや蛇口から給水ホースが抜けないう確認してください。
- 給水ホースホルダーをプレート給水口に差し込む。
 - 温水・風呂水を使用する場合 

風呂水専用給水口に給水ホース(内径1.5cm)を差し込む。風呂水を給水する場合は、別売の風呂水専用ポンプをお使いください。
- 電源プラグを根元までコンセントに差し込む。

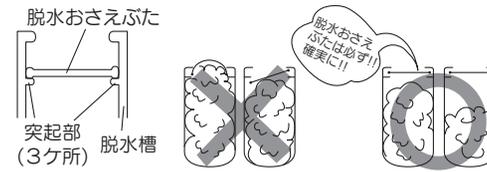
2 洗い

- 洗濯物に応じて、排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせる。
- 使用水位線より5~6cm低めに注水する。
 

注水量目安装置のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節してください。
- 洗剤を入れて水をかくはんし、よく溶かす。洗剤量の目安(下表参照)
- 洗濯物を入れ洗濯する水位まで水を入れる。洗濯量と水位、洗い時間の目安 
- 洗濯タイマーを洗い時間に合わせる。洗濯量と水位、洗い時間の目安 
- 洗いが終わったら、排水切換ツマミを「排水」に合わせる。

3 シャワー泡とり脱水

すすぎ時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。

- 洗濯物を脱水槽に入れ、脱水おさえぶたをはめ込む。
 - 脱水おさえぶたは、必ず水平に入れ、突起部に確実にセットしてください。洗濯物が飛び出してけがをすることがあります。

脱水おさえぶたには必ず確実に!!

脱水おさえぶたの取りはずしかた

- 右図のように、脱水おさえぶたの外周の穴に指を入れ、端を引っ掛けるように曲げ、引き上げます。



- 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める。
- 1分間脱水する。
- 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、注水量目安装置下部から水がでない程度に約1分間注水する。
- 水栓を止め、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、再び1分間脱水する。
 - 注水切換ツマミは、注水しながら移動させたり、中間位置にセットして注水しないでください。機外へ水もれする恐れがあります。
- 脱水後、洗濯物を洗濯槽に移す。

4 すすぎ

ためすすぎ

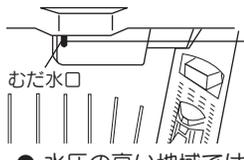
(水をためてすすぐ)
ためすすぎは、水の節約になります。

- 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる。
- 洗濯物に応じた水位線まで注水する。
- 洗濯タイマーを「2分」に合わせ、すすぐ。
- 洗濯物を脱水槽に移し、2分間脱水する。
- 排水切換ツマミを「排水」に合わせる。
 - すすぎの程度により2~3回繰り返しすすぎます。

注水すすぎ

(注水しながらすすぐ)

- 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる。
- すすぎ水量を調節し、水位線まで注水する。



注水量目安装置のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節してください。

- 水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。このときは、脱水側に水がでない程度まで水栓を調節してください。

- 洗濯タイマーを「6~10分」に合わせ、すすぐ。
 - すすぎ効果を上げるために高水位線より上部のいっ水ホースが高くなっています。そのため、注水すすぎの水位は洗濯槽内の水位線より高くなります。いっ水ホースの高さは調整できません。

洗濯のポイント

- 色物と白物、厚物と薄物を分けて洗いましょう。
- ドロや砂は、はらい落としてください。
- 衣類のポケットの中を確認してください。
- 飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しますと、まれにピンク色に変色することがありますので、すぐに洗い流してください。
- 衣類に表示されている絵表示に従ってください。

表示例



シャワー泡とり脱水のポイント

- 厚手の綿類などを、脱水槽いっぱいに入れますと、すすぎの効果が悪くなる場合がありますので7~8分目にしてください。
- 水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

洗剤量の目安

水位・水量	洗濯量(目安)	コンパクト洗剤		一般の合成洗剤・粉石けん 水30Lに対して40gのタイプ	液体洗剤 水30Lに対して40mLのタイプ
		水30Lに対して20gのタイプ	水30Lに対して25gのタイプ		
高・40L	2.2~3.5kg	約27g	約34g	約54g	約54mL
中・34L	1.0~2.2kg	約23g	約29g	約46g	約46mL
低・28L	1.0kg以下	約19g	約24g	約38g	約38mL

- 洗剤量は洗剤の種類により異なります。洗剤箱の表示をご確認ください。
- 洗濯量はJISの規定の布地によるものです。
- 洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わりますので、布の動きが悪い場合は洗濯量・水位を調節して洗濯物が回る程度に入れてください。

5 脱水

「シャワー泡とり脱水」の1・2の項目に従って洗濯物を脱水槽に入れ、脱水する。

脱水時間の目安

洗濯物	脱水
ウール製品	30秒
うすもの(化繊・混紡)	1分
セーター(化繊)	1~3分
毛布(化繊)	3分
下着(木綿)	3~5分
シーツ(タオル地)	5分

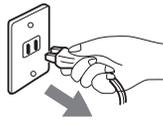
脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐため底の方に入れてください。
- シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、もう一度洗濯物を入れなおしてください。
- 排水と脱水を同時にされますと、脱水ができないことがあります。このようなときは、脱水を始めてから約1分後に排水をしてください。

6 あとしまつ

1 洗濯槽内の水を抜く。

2 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く。



⚠ 注意

- ⊘ 電源コードを引っ張って抜くと、感電やショートして発火することがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

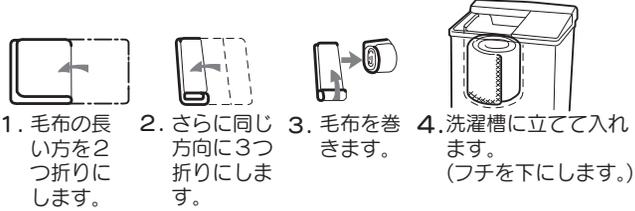
3 糸くずフィルターの掃除をする。6

4 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる。

毛布を洗う

1 洗剤を約5 Lのぬるま湯(約30℃)であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる。

2 毛布を折り、洗濯槽に入れる。



3 高水位で下表の時間を目安に洗濯をする。

- 脱水槽に入れるときは、毛布のフチから少しずつ手で押し込み、確実に脱水おさえぶたをはめ込む。

洗濯時間の目安

洗い	脱水	注水すぎ	脱水
5分	1分	5分	3分

洗濯できる毛布

「手洗い」表示のある化学繊維100%のシングル毛布
 大きさ 140cm×200cm以下
 質量 1.8kg以下

洗濯のポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
- 洗剤を入れすぎないようにしてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯(約30℃)で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布については、その電気毛布の取扱説明書に従ってください。

本体のお手入れ

やわらかい布で水分や汚れを拭き取ります。

⚠ 警告

- ⊘ 本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因となります。



- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤など揮発性溶剤で本体をこすったり、たわしでこすったりしないでください。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

洗濯物の質量の目安

種類	質量
作業着上・下(混紡)	約800g
パジャマ上・下(木綿)	約500g
ワイシャツ(混紡)	約200g
ジーンズ(木綿)	約600g
アンダーシャツ(木綿)	約130g
バスタオル(木綿)	約300g
ブリーフ(木綿)	約50g
くつ下(混紡)	約50g

洗濯量と水位、洗い時間の目安

洗濯物		水位	洗い時間
種類	洗濯量		
化繊(薄い)	1.0kg以下	高	2~5分
麻 木綿	2.2kg以下	中	6~8分
	3.5kg以下	高	5~10分
汚れのひどい物 厚物	3.5kg以下	高	10~15分
毛布	1.8kg以下	高	5分

洗濯物の量が少ない場合は、水流が強くなり水が飛びはねることがありますので、その場合には洗濯上ぶたをセットしてください。

このようなときには

粉石けんを使うとき

洗濯機で直接溶かす場合

- 1 洗濯する水位線の半分程度給水し、水をかくはんしながら適量の粉石けんを少しずつ入れる。
- 2 2分ほど運転し、粉石けんが溶けたら運転を止める。
- 3 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯を始める。

溶けにくい場合

- 1 30℃前後のぬるま湯（約5L）をバケツなどに用意する。
- 2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる。
- 3 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち洗濯槽に入れる。



- 粉石けんを一度にお湯に入れますとゼリー状になり、溶けにくくなります。
- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行なってください。

ご注意

脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき

- 1 サービスハッチの脱水口手前を引っ張り上げる。



- 2 洗濯物をひろい上げる。

サービスハッチ

- 3 サービスハッチ奥側を差し込み、ツメを脱水槽側に入れてから、手前側を押し込む。



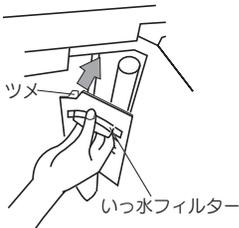
ツメ

ご注意

サービスハッチをはずしたまま運転しないでください。

いっ水フィルターに糸くずが付着したとき

- 1 いっ水フィルターを手前にはずし、糸くずを取り除く。
- 2 下部のツメをはめ込み、上部をひねりながら左側のツメを入れて押し込む。



いっ水フィルター

パルセーターにものがはさまったとき

パルセーターを片方の手で押さえながら、⊖ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる。



- 取り付けは、しっかりとネジを締め付けてください。
- 取りはずし、取り付けるときはネジの頭を傷付けないように注意してください。

凍結する恐れのあるとき

凍結防止のため水抜きをします。

- 1 排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く。
- 2 洗濯槽内の水が十分抜けてから、排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる。

もし凍結したときは

- 1 50℃未満の温水（約2L）を洗濯槽の中に入れ、約10分間放置する。
- 2 手でパルセーターが回ることを確認する。
- 3 排水切換ツマミを「排水」に合わせ、排水することを確認する。



50℃未満

糸くずフィルターの掃除

- 1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす。



糸くずフィルター

- 2 ネットを裏返して糸くずを水中で洗い落とす。

- 3 いっ水フィルター下部の凸部に糸くずフィルターの穴を差し込んでから全体を押し込む。

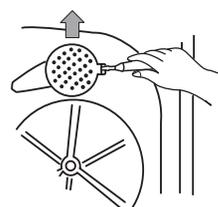


- 糸くずフィルターは消耗品です。破れたときは、販売店で買い求めください。

別売 

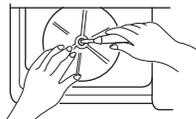
排水フィルターに糸くずが付着したとき

- 1 洗濯槽凹部に⊖ドライバーを差し込み、上に引き上げ糸くずを取り除く。
- 2 排水フィルターをタンクの形状に合わせ押し込む。



パルセーターにものがはさまったとき

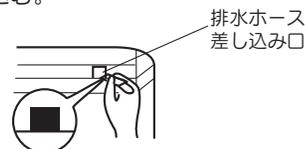
パルセーターを片方の手で押さえながら、⊖ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる。



- 取り付けは、しっかりとネジを締め付けてください。
- 取りはずし、取り付けるときはネジの頭を傷付けないように注意してください。

除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき

排水ホース差し込み口をカッターナイフで切り、乾燥機から排水ホースを差し込む。



排水ホース差し込み口

一般家庭用以外での目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、また寮や病院など共同でご使用になり1日の使用時間が一般家庭に比べて2倍以上長い場合は、短期間で部品の交換（モータ、ベルト、軸受などの機構部品）が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。

業務用または共同でのご使用は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

故障かな？と思ったとき

修理に出される前に

警告

右記の点を調べても、動かなかつたり異常のある場合は、事故防止のためすぐにコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

症 状	調べるところ
全然運転しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●停電していませんか。 ●お宅のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグを確実に差し込んでいますか。
排水しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●排水ホースを倒していませんか。 ●排水ホース内にゴミなどが詰まっていませんか。 ●排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。 ●排水口部に糸くずがついていませんか。
脱水しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●脱水槽の軸に洗濯物がまきついていませんか。 ●洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水槽の排水口に異物が詰まっていませんか。

アフターサービスについて

保証書は

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保存してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理サービスは

使用中に具合が悪くなったときは、上記「故障かな？と思ったとき」の表示に従って調べてください。直らないときは、内部機構をさわらずに電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間中であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

電源周波数の異なる地区への転居に際しての部品の交換は不要です。転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には事前に販売店にご相談ください。

別売部品	●洗濯機トレイ (TRAY-1) 外寸法 (幅 奥行 高さ) 790×440×30mm 露付きによる床のぬれ防止用に使用 します。部品番号 (617 099 2251)	●排水ホース補修キット 排水ホースの補修用として、また延長用として使用します。(長さ1.34m) 部品番号 (617 099 1285)	●糸くずフィルター ネットが破れたときに交換します。 部品番号 (617 166 8650)
------	--	--	--

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！



このような症状はありませんか

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。



このような症状のときは、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三洋電機株式会社
三洋アクア株式会社

〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5

品 番	SW-350F2
お買い上げ年月日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 () -
もよりのお客さま ご 相 談 窓 口	電話 () -